

資料4

大津市中心市街地活性化協議会プロジェクト会議 基本調書

プロジェクト名	町家等歴史的遺産活用プロジェクト会議	
設置日	平成25年7月31日	
目的	大津百町エリアに残存する歴史的景観的地域資源である大津町家などの歴史的建造物について、保存から活用まで幅広い取り組みを通して、大津らしい歴史的景観の保全、継承をめざす。さらに中活事業エリア内外の各時代の歴史や、都市文化、町衆の生活文化である歴史的遺産の可視化や情報発信を通して、来訪者・居住者の増加、地域産業の増大を促進し、まちの活力、賑わいにつなげる。	
活動内容 (予定含む)	①空き町家の活用検討及び推進 (町家の改修・リノベーションによる商業施設等の整備に向けた取り組み、町家じょうほうかんによる情報収集と活用への橋渡し) ②国登録有形文化財への登録申請支援と保存支援策の立案 ③登録有形文化財や大津町家、歴史的遺産の情報発信 (まち遺産マップの改訂・ホームページ) ④歴史的遺産を活かしたさらなる取り組みの検討 (旧東海道・大津百町旧町名・宿場町・門前町・港町・城下町・近代化遺産) ⑤歴史的遺産を保全活用するための支援体制づくり (町家じょうほうかん、登録有形文化財所有者の会(仮称)など)	
2期計画の位置づけ ※該当する方針にチェック	<input checked="" type="checkbox"/> (基本方針1) 大津駅前・湖岸を結ぶ都市機能の集約・複合化 <input checked="" type="checkbox"/> (基本方針2) 大津百町の歴史・文化を生かす暮らしにぎわい創出 <input type="checkbox"/> (基本方針3) 琵琶湖を生かす観光と環境共生のまちづくり	
【該当事業又は関連事業】 町家等活用事業、町家じょうほうかん運営事業、登録有形文化財を活かしたまちづくり事業、まちなみ整備事業(町家修景事業)、大津百町旧町名活用事業		
人数	4	
リーダー	柴山 直子	旧東海道まちなみ整備検討委員会 作業部会員
サブリーダー	白井 勝好	NPO法人大津祭曳山連盟 理事長
プロジェクト委員	村田 浩之	都市再生課 主任
	田中 光一	まちづくり大津
適用・特記事項	検討内容等により、随時関係者の出席や委員への参画を実施する	

大津市中心市街地活性化協議会プロジェクト会議 事業計画及び活動実績

プロジェクト会議名	町家等歴史的遺産活用プロジェクト会議
-----------	--------------------

年度	活動計画（予定含む）・活動実績※具体的に	中活協議会予算支出予定額・実績額内容
平成25年度 (実績)	<p>①町家じょうほうかんの運営 ・活用希望者へ新規物件（1件）を紹介</p> <p>②空き町家の活用提案 ・2物件について活用方策の検討を実施 ※所有者の意向により実現せず</p> <p>③国登録有形文化財への登録支援 ・国の調査対応、申請資料作成</p> <p>④大津まち遺産の魅力発信 ・まち遺産マップの増刷</p> <p>⑤大津まち遺産を活かしたさらなる取り組みの検討 ・古地図や資料を活用した「ちずぶらり」の勉強</p> <p>⑥空き町家所有者に対する活用ニーズ調査 ・平成24年度町家調査を基に、空き町家所有者に対して、今後の活用意向を確認するアンケート調査を実施（※詳細は別紙のとおり）</p>	<p>実績額：686,235円 内訳： ②大津百町・空き町家活用意向ニーズ調査業務委託 449,400円 ③登録文化財文化庁視察費 5,835円 ④まち遺産マップ増刷 231,000円</p>
平成26年度 (実績)	<p>平成25年度実施のニーズ調査結果を基に、</p> <p>①町家じょうほうかんの運営 ・空き町家の情報収集と物件調査 ・活用希望者への物件紹介 ・運営体制の検討、移行 (市・曳山連盟→まちづくり大津)</p> <p>②大津まち遺産の魅力発信 ・まち遺産マップの改訂</p>	<p>実績額：675,988円 内訳： ①町家じょうほうかん運営移行にともなうHP作成費 200,000円 ②まち遺産マップの改訂 475,988円</p>
平成27年度 (実績)	<p>①空き町家の活用検討及び推進 ・町家の改修・リノベによる商業施設等の整備 ・町家じょうほうかん運営 新規物件登録5件、既登録募集3 成約1件、商談中2件、取下/別商談3件、募集中2件 成約案件NO.013がゲストハウス（B&B）へ活用</p> <p>②国登録有形文化財への登録支援 ・大津町家の学術的研究へ</p> <p>③まち遺産ガイドブック作成→英語版マップ作成準備</p> <p>④歴史的遺産を活かしたさらなる取り組みの検討 ・札ノ辻歴史遺産整備イメージバース作成</p>	<p>予算額：800,000円 実績額：2,042,632円 ①町家等活用方策検討調査費 800,000円 ②登録文化財登録支援※アドバイザー報酬費 10,000円 ③まち遺産マップ増刷費 918,000円 英語版作成のための翻訳費 36,000円 ④歴史遺産整備イメージバース作成費 100,000円 ・町家修景ガイドライン印刷費 178,632円</p>
平成28年度 (実績)	<p>①空き町家の活用検討及び推進 ・粹世B&B大津町家 整備事業/経産省補助 ・中心市街地における空き家等利活用方策検討参加 ・町家じょうほうかんの運営</p> <p>②国登録有形文化財への登録申請支援</p> <p>③登録有形文化財や大津町家、歴史的遺産の情報発信 ・まち遺産マップの改訂・英語版データ完成</p> <p>④歴史的遺産を活かしたさらなる取り組みの検討 (旧東海道案内サイン計画/成安大参加・札の辻提案)</p>	<p>実績額：1,249,830円 ①町家じょうほうかん広報費 57,000円 まちなか体験サイト制作費 553,500円 ②国登録有形文化財申請支援 205,200円 ③まち遺産マップ改訂 216,000円 ④空き町家活用検討支援※アドバイザー報酬費 218,130円</p>
平成29年度 (予定)	<p>①空き町家の活用検討及び推進 ・町家の改修・リノベーション・コンバージョンによる商業施設等の整備に向けた取り組み ・中心市街地における空き家等利活用方策検討 ・町家じょうほうかんの運営</p> <p>②国登録有形文化財への登録申請支援</p> <p>③登録有形文化財や大津町家、歴史的遺産の情報発信 ・まち遺産マップの改訂・英語版マップ発行</p> <p>④歴史的遺産を活かしたさらなる取り組みの検討 (旧東海道案内サイン計画・札の辻、等)</p>	